

犬丸 慇*: 日本及び隣接地におけるヒロツメ ゴケモドキとその分布について

Sunao INUMARU: On the distribution of *Peltigera aphthosa*
var. *variolosa* in Japan and the vicinities

ヒロツメゴケモドキは Gyelnik が *P. aphthosa* (L.) Willd. f. *variolosa* Mass. を *P. variolosa* Gyelnik (Magy. Bot. Lapok 25: 252, 1926) として独立させたが先年 John W. Thomson は *P. aphthosa* (L.) Willd. var. *variolosa* (Mass.) Thomson (Trans. Wisc. Acad. Sci. 38: 253, 1946) という新組合せを行った。Gyelnik は葉体裏面の脈状と子器背部とを重視した。John W. Thomson は子器背部について何も述べていないが、Gyelnik が指摘したような子器背部の皮層の断続が *P. a. var. variolosa* のみに起り *P. aphthosa* そのものには決して起らぬものかどうかは検討の必要がある。John W. Thomson によれば米国においては *P. aphthosa* より南方の温い、しかも、より乾燥地に生育しているという。この事実は筆者も戦時中気づいていて興味ある事実として非公式に既にこれを述べた。ここでは筆者の検査し得た標本並びに他の記録をあわせて日本及び周辺の分布について述べる。

水平分布: 琉球、九州に産しないだけで台湾から樺太まで地理的には殆ど全域に分布している。樺太: 突阻山 (犬丸, 1940, 8, 30), 相川 (犬丸, 1940, 9, 3; 佐藤正巳), 鈴谷岳 (犬丸, 1940, 8, 29; 佐藤正巳), 栄済 (犬丸, 1940, 9, 3; 佐藤正巳), 大泊 (Faurie 1908, 6; 佐藤正巳)。千島: シコタン島 (佐藤正巳)。北海道: 阿寒 (犬丸, 1939, 8, 24), 大雪山 (犬丸, 1943, 7, 23; 佐藤正巳, 1936, 7), マッカリ岳 (犬丸, 1939, 8, 19), 落合 (Faurie, 1904, 9), シリベシ (Faurie 1905, 7), 無意根山 (犬丸, 1939, 8, 22)。本州: 早池峯山 (犬丸, 1942, 8, 1), 甲子温泉 (犬丸, 1939, 8, 14), 日光 (朝比奈泰彦), 木曾駒ヶ嶽 (犬丸, 1941, 8, 7), 御嶽 (犬丸, 1940, 8, 21), 八ヶ嶽 (犬丸, 1941, 8, 9), 乗鞍嶽 (Faurie ex Gyelnik), 白骨 (犬丸, 1940, 9, 8), 立山 (新敏夫, 1940, 8, 29), 白山 (犬丸, 1941, 9, 21), 富士山 (Faurie, 1898, 6, 10)。四国: 剣山 (犬丸, 1938, 8, 13; Faurie 1900, 6)。朝鮮: 茂山 (犬丸, 1941, 8, 25), 赴戰高原 (都達涉, 1934, 7; 犬丸, 1941, 8, 29), 妙香山 (犬丸, 1942, 8, 9), 金剛山 (犬丸, 1941, 9, 2), 漢羅山 (犬丸, 1942, 8, 18)。台湾: 関ヶ原 (犬丸, 1940, 12, 25), 新高山 (犬丸, 1939, 7, 27)。

垂直分布: 北方系分子が南に下るにしたがって次第に高度を増す事実は高等植物においてよく見られるが、ヒロツメゴケモドキの垂直分布は地衣類におけるその一例となる。筆者が採集した高度記録を示すと次の如くである。

* 広島大学水産学部。The Faculty of Fisheries and Animal Husbandry, Hiroshima University.

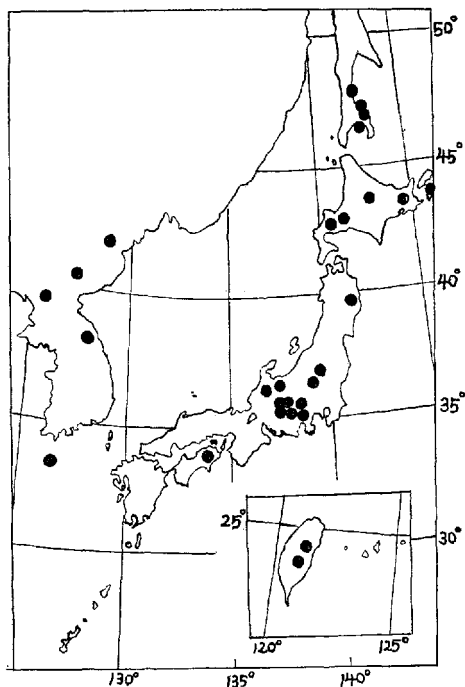


Fig. 1. Horizontal distribution of *Peltigera aphthosa* var. *variolosa* in Japan and the vicinities.

2800m 新高山 1300m 白山
2700m 関ヶ原 600m 早池峯山
1700m 漢羅山 400m 阿寒
1700m 剣山 約0m 樺太
1900m ハケ嶽

台湾から北に進むにしたがって次第に地平線に下るわけでこれを図2に示してある。点を打った地域が分布区域と考えられその下縁が上記の高度に当る。

Summary

Peltigera aphthosa (L.) Willd. var. *variolosa* (Mass.) Thomson is distributed in all the districts from Formosa to Saghalien except the Loochoo Islands and Kyushu (Fig. 1). The altitude of its growing district is 2800m above the sea level in Formosa and gradually becomes lower level in the northern districts (Fig. 2).

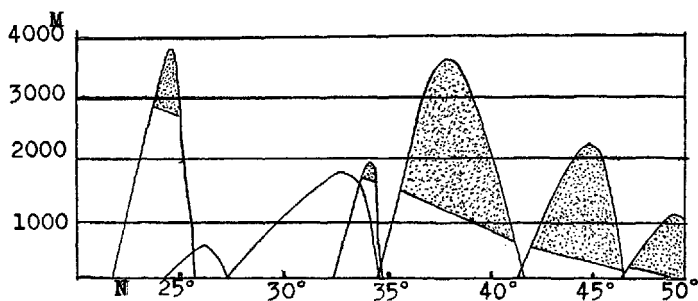


Fig. 2. Vertical distribution of *Peltigera aphthosa* var. *variolosa* in Japan and the vicinities. It is growing above the lowest line of the dotted area which is hitherto observed.